



こんなにも愛おしい

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



鷺沢文香…

おまおま



入れるよ



俺の担当アイドルだ

…はい



ファンはおろか  
会社にも友人達にも  
秘密の関係

男と女の関係になるのに  
時間がかからなかった



彼女を路地裏の古書店で  
スカウトしてから1年

だが…

んっ!  
奥まで…

はぁわぁわぁ

ずんっ  
ずんっ

ずんっ

ぎゅっ



彼女は俺を  
どう見ているんだろうか

スカウトされた事に  
恩を感じ  
受け入れてくれる  
だけなんじゃないか

俺のひとりよがり  
なんじゃないだろうか

彼女の掴みどころのない  
不思議な空気が  
いっそう不安にさせる

俺たちのこれは  
恋愛なのか？

あつそこ...  
気持ちいい

んくっ

がががが

ががが

んくっ

ズモッ♡

ズクッ♡

ズクッ♡

あつ♡

んん♡

あつ♡

わあ♡

ズッ

ズッ

ズッ

ちゅっ...

んっ...

ちゅ♡

ちゅ♡

はあ♡

はあ♡

だけでも...

あつ...  
そこっ...

アッ...

あつ...  
あつ...

あ...

アッ...

んはあああ...

こんなにも愛おしい

とんぱんぱん...

んぱん...

まん...  
まん...

んぱん...  
んぱん...

俺は担当アイドルに恋をした  
情けないプロデューサーだ



貪るように  
身体を重ねた

今日は中に出しても  
良かったのに

すりっ



彼女の本当の気持ちを知りたい

はあ

はあ

はあ

でも知ってしまったと  
今の関係が崩れてしまいそうで

怖くて

怖くて

ハクちゅ



こんな関係をいつまでも  
続けられるはずがないと知った上で

ハクちゅ...

ただ彼女に溺れていた

文香がデビューしてから時間はめまぐるしく過ぎていった

レッスンを重ね

そして彼女の儂げな雰囲気と透き通った声はファンを魅了し

小さなイベントから握手会やミニライブ…

二人で過ごす時間は自然と増えていった

彼女と関係を持ったのはそんな時だった

ついにはCDデビュー

彼女のアイドルとしての基盤は固まりつつあった

困ります…

大物

君にとっても悪い話じゃないと思うんだが

悪い！  
またせたな文香

あっお疲れ様です  
番組プロデューサー！

じゃあ  
次の現場行こうか！

失礼します！

あの人には  
近づいちゃだめだ

あの…  
ありがとうございます

時には業界の暗部に飲まれそうな事もあったがなんとか切り抜けてこれた

その時までには

大物

大物

鷺沢文香君担当の任を解き

別名あるまで謹慎を命ずる

理由は言わなくてもわかるな



分かりません

では言おう



匿名でタレコミがあつてね

君たち  
付き合ってるんだってね

担当アイドルに手を出すなど  
本来なら厳罰に処する所だが

文香君も  
まだまだ売り出し中だし

時期が時期だけに  
君の謹慎を持って  
穩便に済ませることとする





まさかとは思うが  
君はその恋愛ごっこに  
本気になつてゐるわけじゃ無いだろうな

共に仕事に打ち込み  
共に笑い共に泣き共に成長する  
その中で愛情に似た感情も生まれるだろう

しかしそれは  
対等の立場にある者同士の話だ

はっきり言おう  
君のそれは  
プロデューサーという  
立場を利用した紛い物にすぎん

いい加減に目を覚ませ  
一時の気の迷いで  
彼女の出世を棒に振る気か



失礼しました

あの…  
今日はもうお仕事は無いので  
この後古書店めぐりに

悪い  
もう行けないんだ

えっ

…すまない

プロデューサー



自宅謹慎を言い渡されて  
何日が経っただろう

液晶越しに彼女を見ると  
まるでこれまでの事が  
幻だったようにすら思える

どのメディアも  
俺たちの事を報じず

こんな感じで笑うんです

本番も手え使うん!?

文香も変わらず  
仕事を続けている

上司の言う通りこれで  
良かったのかも知れない

一時の気の迷いで  
彼女の人生を  
棒に振らせずに  
済んだと思えば

あのまま  
ずるすると関係を  
続けているよりは…

夢を見ていたのは  
俺の方だ—

はい…

どのみち  
こんな関係は  
遅かれ早かれ…

文…香…？





結局こうなる…

そんなに吸っては…っ

理性では距離を取ろうとしても本能が彼女の身体を求めてしまう

ふあああッ

さち

きゃっうっ

ちゅるるん

ぞくぞくッ

くっくっ

あっ





あっ

す  
り  
っ  
っ  
っ

シャワー  
あびてません……よ？



かあああっ

気にしないよ

しゅ  
ん  
ん

しゅ  
ん  
ん

してください  
恥ずかしい……

しゅ  
ん  
ん  
ん

しゅ  
ん  
ん



プロデューサーのも  
したい...です

俺のだって  
洗ってないぞ

気にしません



ぽろぽろ  
ぽろぽろ

びしょびしょ

文香っ  
それはっ!

あっ



びしょびしょ

おまおま



また積極的になった

官能小説でも  
読んだんだろうか

文香  
ちよつといいかな

?

これは…

こうすれば  
一緒に気持ち良くなれるだろ

ホロッ

ちよつば。

ちよつるっ

ペロッ

あッ

んッ

んッそこッ

文香ッ  
出る！

じゅぽっ  
じゅぽっ





ジュウジュウ

ジュウ

ジュウ

んんんツ

ジュウ



ジュウ

ちよつと甘い...



ジュウ

FLOTE

ジュウ



ジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ



プロデューサー……

はーん  
はーん

久しぶりなので……  
優しくしてください

くはぁ

(ちゅっ)

あぁ

あぁ

入ってきます……!

大丈夫しっかり濡れてるよ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



少しほぐれてきたな  
これなら...

文香  
うっ伏せになって

あつあつ

あつあつ

ふえっ?

あつあつ

あッ

ああ...ッ

ふあッ

んっ...はッ

あつあつ

あつあつ

あつあつ









もしかしたら  
文香とはこれきりかもしれない



もつと文香と  
繋がっていたい



例え、そうでも  
せめて今だけは...



このキキキ  
もう一回ッ!!

ぎゅっ...  
ぎゅっ...  
ぎゅっ...

は...  
は...

ゆさゆさ  
ゆさゆさ

すっしょん  
すっしょん  
すっしょん  
すっしょん  
すっしょん

気持ちよすぎて  
脳が溶けそうだ

わたしも...

気持ちいいッ

ぐっしょん  
ぐっしょん  
ぐっしょん  
ぐっしょん



でるッ

おっおっ

アッ

おっおっおっ

アッ

グッ

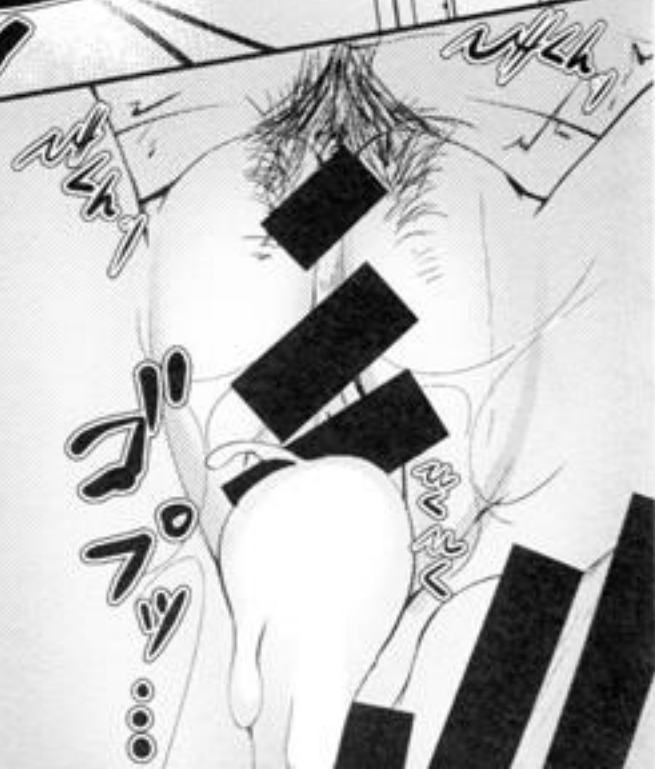
グッ



好きだ

文香...

たとえ彼女にとって  
一時の気の迷いだとしても







## 奥付

■誌名■  
 こんなにも愛おしい  
 ■発行■  
 NCてるみっと  
 ■著者■  
 nohito  
 ■発行日■  
 2015年8月16日  
 ■印刷■  
 サングループ様  
 ■Twitter■  
 @nohito\_nohito  
 ■連絡先■

<http://from1.fc2.com/from/?id=755403>


**SUN GROUP**  
<http://www.sungroup.co.jp/>

## あとがき

この本を手にとり下さる、またここまで  
 お付き合い頂き誠にありがとうございます。  
 今回の本は「文香に本気で恋をしたら」を  
 テーマにP視点でお話を組み立ててみました。  
 恋愛のいろんな手順を端折って肉体関係を  
 持ってしまった二人のお話です。  
 派手な事件も乱交も陵辱もありませんが  
 少しでもこの文香が好きで好きでたまらない  
 それでいて情けないPの複雑な気持ちを  
 皆様と共有出来るの嬉しいです。  
 時間が許せばこのお話の前後も描いてみたいですね。  
 長々とお話してしまいましたがこの本は  
 ここでお別れとさせていただきます。  
 またお会いするその時まで。  
 nohito

みんなにも愛おしい

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

NCてるみっと  
2015年8月16日

C88